

「県民に真に役立つ組織」へ、 全職員約 6,500 人が対話を開始 かえるプロジェクト、全職員ワークショップを初開催！

長野県では、組織風土改革「かえるプロジェクト」の一環として、今年度、全職員を対象としたワークショップを開催します。

テーマは、「行政経営理念」を“自分ごと”として捉え直し、日々の仕事や行動の変化につなげることです。

全県各地から集まった 129 人のファシリテーターが中心となり、所属や職種を超えた対話の場を県内全域で展開します。10 月末までに 250 回以上のワークショップを開催し、全職員約 6,500 人が順次参加する予定です。

このたび、その第一歩となる第 1 回ワークショップを以下のとおり開催します。

1 期 日 令和 8 年 7 月 22 日（水）9 時～12 時

2 場 所 長野合同庁舎本館
501・502・503 号会議室

3 参加者

ファシリテーター職員 3 名
ワークショップ参加職員 34 名



5/18 キックオフミーティング
ファシリテーター集合写真

4 ワークショップの主な内容

グループディスカッションを中心に、職員一人ひとりがこれまでの業務を振り返り、
気付きや思いを共有しながら、今後の行動について考えます。

ディスカッション①【私たちが誇れる仕事とは】

これまでの業務を振り返り、行政経営理念に照らして「誇りに思えた経験」や
「うまくいかなかった経験」を共有します。職員一人ひとりが自身の仕事を見つめ
直し、県民に真に役立つ組織の姿について対話します。

ディスカッション②【“誇りに思える仕事”を広げるために】

「誇りに思える仕事」を継続的に実現するために、個人・所属・県庁全体それぞれの
視点からできること・やるべきことを考えます。さらに、対話を通じて、一人ひ
とりの次の一歩につなげます。

5 その他

・取材にあたり事前申請等は不要です。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0
～大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)
総務部コンプライアンス・行政経営課
(担当) 井出 小松
電 話： 026-235-7029 (直通) 内線：2558
026-232-0111 (代表)
E-mail： comp-gyosei@pref.nagano.lg.jp